

寺内萬治郎のあゆみ

寺内萬治郎「赤いオーバーの女」昭和22（1947）年



2026年
2月18日(水)～4月20日(月)

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 毎週火曜日

入館料 大人 300 (240) 円
高校生 180 (140) 円
小・中学生 120 (90) 円

※()内は20名以上の団体料金

※呉市内及び圏域（竹原市・東広島市・江田島市・熊野町・海田町・坂町・大崎上島町）にお住まい又は通学の小中高生は無料

※未就学児及び呉市発行のバス優待資格確認カード、障がい者手帳をお持ちの方はご提示で入館無料

寺内萬治郎(1890-1964)は、終生、裸婦像を描くことに情熱を傾けた洋画家です。蒲刈町大浦(現呉市上蒲刈町)出身の父を持ち、大阪市の商家に生まれました。日本の風土に密着した裸婦表現を追求し、女性のたくましさや強さを独自の表現で確立。「裸婦の寺内、寺内の裸婦」と謳われました。昭和26(1951)年には日本芸術院賞受賞、その後日本芸術院会員に推挙されました。

本展では、初期から晩年までの寺内萬治郎のあゆみをご覧ください。

蘭島閣美術館別館

〒737-0301 広島県呉市下蒲刈町三之瀬 195

TEL & FAX 0823-65-2500